# 中学校歴史 単元別学習 90 問

## 第 20 単元 経済成長と変化する日本・世界

範囲：高度経済成長と公害／外交と冷戦の終結／経済・社会の変化／地球的課題
用語と順序を確かめ、暮らしの変化と、日本・世界が抱える課題を説明しよう。

## STEP 1 一問一答 50 問

### 高度経済成長と暮らしの変化

問 1　1950 年代半ばから 1973 年ごろまで、日本経済が急速に成長したことを何というか。

問 2　1960 年に所得倍増計画を打ち出した内閣の首相はだれか。

問 3　1960 年、国民総生産を 10 年間で倍増させることを目標にした計画は何か。

問 4　白黒テレビ・電気洗濯機・電気冷蔵庫は、まとめて何と呼ばれたか。

問 5　1964 年に東京と新大阪を結んで開業した高速鉄道は何か。

問 6　1964 年、日本で初めて開かれた夏季オリンピックは何か。

問 7　1970 年、大阪で開かれた大規模な国際博覧会は何か。

問 8　地方で人口が減り、交通や医療などの維持が難しくなる現象を何というか。

問 9　都市に人口が集中しすぎ、住宅や交通などに問題が生じる現象を何というか。

問 10　1973 年、原油価格の急上昇によって日本経済も打撃を受けた出来事は何か。

### 公害と環境を守る動き

問 11　工場などの活動による大気や水の汚染が、人の健康や生活に害を与えることは何か。

問 12　水俣病・新潟水俣病・イタイイタイ病・四日市ぜんそくの総称は何か。

問 13　熊本県の水俣湾周辺で、メチル水銀に汚染された魚介類を通じて広がった病気は何か。

問 14　富山県の神通川流域で、カドミウムによる汚染を原因として起きた病気は何か。

## STEP 1 一問一答 50 問 続き

問 15　三重県で、工場から出る硫黄酸化物などによる大気汚染で広がった病気は何か。

問 16　新潟県の阿賀野川流域で、メチル水銀による汚染を原因として起きた病気は何か。

問 17　1967 年、公害防止に関する国や企業などの責任を定めた法律は何か。

問 18　1971 年、環境行政をまとめて進めるために発足した国の行政機関は何か。

問 19　地域の人々が、健康や環境などの生活上の問題の解決を求めて行う運動は何か。

### 外交と冷戦の変化

問 20　1965 年、日本と韓国の国交正常化にあたって結ばれた条約は何か。

問 21　1972 年、沖縄の施政権がアメリカから日本へ返された出来事を何というか。

問 22　1972 年、日本と中華人民共和国の国交正常化を示した共同声明は何か。

問 23　1978 年、日本と中華人民共和国の間で結ばれた平和と友好に関する条約は何か。

問 24　核兵器を「持たず、つくらず、持ち込ませず」とする原則を何というか。

問 25　アメリカが南側を支援して深く介入し、1975 年に終結した東南アジアの戦争は何か。

問 26　1962 年、ソ連の核ミサイル配備をめぐり、米ソの対立が核戦争の危険に至った事件は何か。

問 27　1960 年代後半から 1970 年代に進んだ、米ソ間などの緊張緩和を何というか。

問 28　1985 年にソ連共産党書記長となり、国内改革や西側との対話を進めた人物はだれか。

問 29　ゴルバチョフが進めた、ソ連の政治や経済の立て直しを目指す改革を何というか。

### 冷戦終結と経済の変化

問 30　東西ベルリンを隔て、1989 年 11 月に通行が開放された壁は何か。

問 31　1989 年 12 月、米ソ首脳が会い、冷戦終結を象徴する出来事となった会談は何か。

問 32　1991 年、ソ連を構成していた共和国が独立し、連邦がなくなった出来事は何か。

問 33　1993 年に発足し、ヨーロッパの国々の経済・政治面での統合を進める組織は何か。

問 34　イラクのクウェート侵攻を受け、1991 年に多国籍軍とイラクの間で起きた戦争は何か。

問 35　国連が、停戦の監視などを通じて平和の維持を支える活動を何というか。

問 36　1980 年代後半、土地や株式の価格が実際の経済活動から離れて急上昇した状態は何か。

問 37　1990 年代初め、土地や株式の価格が下落し、長期の不況につながった出来事は何か。

### 社会の変化と世界の結び付き

問 38　日本の輸出増加などを背景に、貿易をめぐって相手国との対立が強まることは何か。

問 39　1995 年 1 月 17 日に起き、神戸市などに大きな被害をもたらした大地震の災害名は何か。

問 40　2011 年 3 月 11 日の大地震や津波などで、東北地方を中心に起きた大災害は何か。

問 41　生まれる子どもの数が減り、人口に占める高齢者の割合が高くなる変化を何というか。

問 42　人・物・資金・情報が国境を越えて行き来し、世界の結び付きが強まることは何か。

問 43　1990 年代以降に広く普及し、世界のコンピューターをつなぐ通信網は何か。

問 44　2008 年、アメリカの大手証券会社の破綻をきっかけに世界へ広がった金融危機は何か。

### 地球的課題と国際協力

問 45　二酸化炭素などの温室効果ガスが増え、地球の平均気温が上昇する現象は何か。

問 46　1997 年に採択され、参加する先進国などに温室効果ガスの削減目標を定めた議定書は何か。

問 47　将来の世代の暮らしも考え、環境の保全と人々の生活を両立させる社会は何か。

問 48　国際協力などに取り組む、政府ではない民間の組織をアルファベット 3 文字で何というか。

問 49　開発途上国を支えるため、政府が公的資金で行う援助をアルファベット 3 文字で何というか。

問 50　2015 年に国連で採択された、2030 年を期限とする 17 の持続可能な開発目標の略称は何か。

## STEP 2 歴史の並び替え 20 問

次のア〜エを、古い順に並べなさい。

**問 1　経済成長と大きな行事**

ア 所得倍増計画を決定　　イ 第一次石油危機が起こる
ウ 東京オリンピックが開幕　　エ 大阪万博が開幕

**問 2　社会の整備と環境対策**

ア 環境庁が発足　　イ 東海道新幹線が開業
ウ 公害対策基本法を制定　　エ 第一次石油危機が起こる

**問 3　アジアとの国交と友好**

ア マルタ会談を開催　　イ 日韓基本条約に調印
ウ 日中共同声明を発表　　エ 日中平和友好条約に調印

**問 4　冷戦の危機から対話へ**

ア ゴルバチョフが書記長に就任　　イ マルタ会談を開催
ウ キューバ危機が起こる　　エ 日中平和友好条約に調印

**問 5　二つの行事と国際交流**

ア 東海道新幹線が開業　　イ 東京オリンピックが開幕
ウ 日韓基本条約に調印　　エ 大阪万博が開幕

**問 6　環境を守る取り組み**

ア SDGs を国連で採択　　イ 京都議定書を採択
ウ 公害対策基本法を制定　　エ 環境庁が発足

**問 7　沖縄とアジアの外交**

ア 沖縄の施政権が返還　　イ 日中共同声明を発表
ウ 日韓基本条約に調印　　エ 日中平和友好条約に調印

## STEP 2 歴史の並び替え 20 問 続き

次のア〜エを、古い順に並べなさい。

**問 8　冷戦終結前後の変化**

ア ベルリンの壁の通行を開放　　イ 東西ドイツが統一
ウ マルタ会談を開催　　エ ソ連が解体

**問 9　ソ連の改革とヨーロッパ**

ア ベルリンの壁の通行を開放　　イ ヨーロッパ連合が発足
ウ ゴルバチョフが書記長に就任　　エ 東西ドイツが統一

**問 10　冷戦後の紛争と協力**

ア ソ連が解体　　イ 湾岸戦争が起こる
ウ カンボジア PKO へ自衛隊派遣　　エ ヨーロッパ連合が発足

**問 11　日本の国際社会への参加**

ア カンボジア PKO へ自衛隊派遣　　イ 京都議定書を採択
ウ 大阪万博が開幕　　エ 日韓基本条約に調印

**問 12　国内の災害と地球環境**

ア 阪神・淡路大震災が起こる　　イ 京都議定書が発効
ウ 東日本大震災が起こる　　エ 京都議定書を採択

**問 13　京都議定書と世界の目標**

ア 京都議定書が発効　　イ 京都議定書を採択
ウ SDGs を国連で採択　　エ 東日本大震災が起こる

**問 14　日本と世界経済の変化**

ア 所得倍増計画を決定　　イ 第一次石油危機が起こる
ウ リーマン・ショックが起こる　　エ ヨーロッパ連合が発足

## STEP 2 歴史の並び替え 20 問 続き

次のア〜エを、古い順に並べなさい。

**問 15　世界の結び付きと課題**

ア 京都議定書を採択　　イ リーマン・ショックが起こる
ウ SDGs を国連で採択　　エ ヨーロッパ連合が発足

**問 16　高度経済成長後の歩み**

ア 東日本大震災が起こる　　イ 日中平和友好条約に調印
ウ 阪神・淡路大震災が起こる　　エ 第一次石油危機が起こる

**問 17　国際関係と平和への参加**

ア マルタ会談を開催　　イ キューバ危機が起こる
ウ カンボジア PKO へ自衛隊派遣　　エ 日中共同声明を発表

**問 18　日本の行政と国際的な環境対策**

ア 京都議定書を採択　　イ SDGs を国連で採択
ウ 京都議定書が発効　　エ 環境庁が発足

**問 19　20 世紀末から 21 世紀へ**

ア リーマン・ショックが起こる　　イ 阪神・淡路大震災が起こる
ウ 東日本大震災が起こる　　エ カンボジア PKO へ自衛隊派遣

**問 20　暮らしを変えた出来事**

ア SDGs を国連で採択　　イ 第一次石油危機が起こる
ウ 東海道新幹線が開業　　エ リーマン・ショックが起こる

## STEP 3 記述問題 20 問

理由やつながりが伝わるように説明しなさい。資料がある問題は、資料も使って考えよう。

問 1　高度経済成長が進んだ理由を、企業の動きと、商品が売れた相手の両面から説明しなさい。
資料　企業は新しい設備や技術を取り入れ、家電製品や自動車などの生産を増やした。

問 2　三種の神器の普及は、人々の生活をどのように変えたか。家事と情報の二つの面から説明しなさい。

問 3　高度経済成長期に過密化と過疎化が同時に進んだ理由と、都市・地方の問題を説明しなさい。

問 4　高度経済成長期に公害が深刻になった背景と、公害を防ぐために進められた動きを説明しなさい。

問 5　1973 年の石油危機が日本経済に大きく影響した理由と、その後の対応を説明しなさい。

## STEP 3 記述問題 20 問 続き

理由やつながりが伝わるように説明しなさい。資料がある問題は、資料も使って考えよう。

問 6　日韓・日中の国交正常化を、1978 年の日中平和友好条約にも触れて説明しなさい。

問 7　1952 年の日本の独立回復と 1972 年の沖縄返還の違い、返還後も残った課題を説明しなさい。
資料　1952 年の講和条約発効後も、沖縄ではアメリカの施政権が続いた。

問 8　ベトナム戦争が国際的な問題となった理由を、冷戦との関係から説明しなさい。
資料　アメリカは南ベトナムを支援し、ソ連や中国は北ベトナムを支援した。

問 9　キューバ危機とその後のデタントを関連付け、米ソが対話を進めた理由を説明しなさい。

問 10　1980 年代後半、冷戦終結に向かった背景を、ソ連の改革とヨーロッパの変化から説明しなさい。

## STEP 3 記述問題 20 問 続き

理由やつながりが伝わるように説明しなさい。資料がある問題は、資料も使って考えよう。

問 11　1993 年に発足した EU は、参加国の間でどのような協力を進めようとしたか。説明しなさい。

問 12　バブル経済とはどのような状態か。また、その崩壊が企業や銀行に与えた影響を説明しなさい。

問 13　阪神・淡路大震災と東日本大震災が社会に示した課題を、被害と復興の面から説明しなさい。

問 14　インターネットの普及による交流や情報利用の変化を、利点と課題を挙げて説明しなさい。

問 15　PKO・ODA・NGO の違いを、国際協力の活動・資金・担い手の面から説明しなさい。

## STEP 3 記述問題 20 問 続き

理由やつながりが伝わるように説明しなさい。資料がある問題は、資料も使って考えよう。

問 16　地球温暖化への対策に国際協力が必要な理由を、京都議定書の内容に触れて説明しなさい。

問 17　発展　高度経済成長とバブル経済を、時期と、生産や価格などの変化に着目して比べなさい。

問 18　発展　資料の四つの出来事を順に結び付け、冷戦終結とその後の変化が一度に起きたわけではないことを説明しなさい。

資料　1989 年 11 月：壁の通行開放／同年 12 月：マルタ会談／1990 年：ドイツ統一／1991 年：ソ連解体

問 19　発展　グローバル化の利点と課題を、世界経済のつながりから説明しなさい。2008 年の出来事も例に用いなさい。

問 20　発展　持続可能な社会を考えるうえで、この単元の歴史から何を学べるか。具体例と SDGs の視点を結び付けて説明しなさい。

資料　SDGs は、貧困・教育・環境などを含む 17 の目標で、社会・経済・環境を合わせて考える。

## 解答 STEP 1 一問一答

表記が異なっていても、同じ内容を正しく示していれば正解とします。

| 番号 | 解答 | 番号 | 解答 |
|---|---|---|---|
| 1 | 高度経済成長 | 26 | キューバ危機 |
| 2 | 池田勇人 | 27 | デタント |
| 3 | 所得倍増計画 | 28 | ゴルバチョフ |
| 4 | 三種の神器 | 29 | ペレストロイカ |
| 5 | 東海道新幹線 | 30 | ベルリンの壁 |
| 6 | 東京オリンピック | 31 | マルタ会談 |
| 7 | 日本万国博覧会 | 32 | ソ連解体 |
| 8 | 過疎化 | 33 | ヨーロッパ連合（EU） |
| 9 | 過密化 | 34 | 湾岸戦争 |
| 10 | 石油危機 | 35 | 国際連合平和維持活動（PKO） |
| 11 | 公害 | 36 | バブル経済 |
| 12 | 四大公害病 | 37 | バブル崩壊 |
| 13 | 水俣病 | 38 | 貿易摩擦 |
| 14 | イタイイタイ病 | 39 | 阪神・淡路大震災 |
| 15 | 四日市ぜんそく | 40 | 東日本大震災 |
| 16 | 新潟水俣病 | 41 | 少子高齢化 |
| 17 | 公害対策基本法 | 42 | グローバル化 |
| 18 | 環境庁 | 43 | インターネット |
| 19 | 住民運動 | 44 | リーマン・ショック |
| 20 | 日韓基本条約 | 45 | 地球温暖化 |
| 21 | 沖縄返還 | 46 | 京都議定書 |
| 22 | 日中共同声明 | 47 | 持続可能な社会 |
| 23 | 日中平和友好条約 | 48 | NGO |
| 24 | 非核三原則 | 49 | ODA |
| 25 | ベトナム戦争 | 50 | SDGs |

**認められる表記の例**

問 3：国民所得倍増計画も可。問 7：大阪万博も可。問 10：オイルショックも可。
問 15：四日市喘息も可。問 33：EU も可。問 35：PKO も可。
問 48：非政府組織、問 49：政府開発援助、問 50：持続可能な開発目標も可。

## 解答 STEP 2 並び替え

出来事の年代と、その前後のつながりも確認しましょう。

| 番号 | 答え | 解説 |
|---|---|---|
| 1 | ア→ウ→エ→イ | 所得倍増計画の決定（1960 年） → 東京オリンピックの開幕（1964 年 10 月 10 日） → 大阪万博の開幕（1970 年） → 第一次石油危機（1973 年） |
| 2 | イ→ウ→ア→エ | 東海道新幹線の開業（1964 年 10 月 1 日） → 公害対策基本法の制定（1967 年） → 環境庁の発足（1971 年） → 第一次石油危機（1973 年） |
| 3 | イ→ウ→エ→ア | 日韓基本条約の調印（1965 年） → 日中共同声明の発表（1972 年 9 月 29 日） → 日中平和友好条約の調印（1978 年） → マルタ会談（1989 年 12 月） |
| 4 | ウ→エ→ア→イ | キューバ危機（1962 年） → 日中平和友好条約の調印（1978 年） → ゴルバチョフの書記長就任（1985 年） → マルタ会談（1989 年 12 月） |
| 5 | ア→イ→ウ→エ | 東海道新幹線の開業（1964 年 10 月 1 日） → 東京オリンピックの開幕（1964 年 10 月 10 日） → 日韓基本条約の調印（1965 年） → 大阪万博の開幕（1970 年） |
| 6 | ウ→エ→イ→ア | 公害対策基本法の制定（1967 年） → 環境庁の発足（1971 年） → 京都議定書の採択（1997 年） → SDGs の採択（2015 年） |
| 7 | ウ→ア→イ→エ | 日韓基本条約の調印（1965 年） → 沖縄返還（1972 年 5 月 15 日） → 日中共同声明の発表（1972 年 9 月 29 日） → 日中平和友好条約の調印（1978 年） |
| 8 | ア→ウ→イ→エ | ベルリンの壁の通行開放（1989 年 11 月 9 日） → マルタ会談（1989 年 12 月） → ドイツ統一（1990 年） → ソ連解体（1991 年 12 月） |
| 9 | ウ→ア→エ→イ | ゴルバチョフの書記長就任（1985 年） → ベルリンの壁の通行開放（1989 年 11 月 9 日） → ドイツ統一（1990 年） → EU の発足（1993 年） |
| 10 | イ→ア→ウ→エ | 湾岸戦争（1991 年 1 月） → ソ連解体（1991 年 12 月） → カンボジア PKO への自衛隊派遣（1992 年） → EU の発足（1993 年） |

## 解答 STEP 2 並び替え 続き

| 番号 | 答え | 解説 |
|---|---|---|
| 11 | エ→ウ→ア→イ | 日韓基本条約の調印（1965 年） → 大阪万博の開幕（1970 年） → カンボジア PKO への自衛隊派遣（1992 年） → 京都議定書の採択（1997 年） |
| 12 | ア→エ→イ→ウ | 阪神・淡路大震災（1995 年） → 京都議定書の採択（1997 年） → 京都議定書の発効（2005 年） → 東日本大震災（2011 年） |
| 13 | イ→ア→エ→ウ | 京都議定書の採択（1997 年） → 京都議定書の発効（2005 年） → 東日本大震災（2011 年） → SDGs の採択（2015 年） |
| 14 | ア→イ→エ→ウ | 所得倍増計画の決定（1960 年） → 第一次石油危機（1973 年） → EU の発足（1993 年） → リーマン・ショック（2008 年） |
| 15 | エ→ア→イ→ウ | EU の発足（1993 年） → 京都議定書の採択（1997 年） → リーマン・ショック（2008 年） → SDGs の採択（2015 年） |
| 16 | エ→イ→ウ→ア | 第一次石油危機（1973 年） → 日中平和友好条約の調印（1978 年） → 阪神・淡路大震災（1995 年） → 東日本大震災（2011 年） |
| 17 | イ→エ→ア→ウ | キューバ危機（1962 年） → 日中共同声明の発表（1972 年 9 月 29 日） → マルタ会談（1989 年 12 月） → カンボジア PKO への自衛隊派遣（1992 年） |
| 18 | エ→ア→ウ→イ | 環境庁の発足（1971 年） → 京都議定書の採択（1997 年） → 京都議定書の発効（2005 年） → SDGs の採択（2015 年） |
| 19 | エ→イ→ア→ウ | カンボジア PKO への自衛隊派遣（1992 年） → 阪神・淡路大震災（1995 年） → リーマン・ショック（2008 年） → 東日本大震災（2011 年） |
| 20 | ウ→イ→エ→ア | 東海道新幹線の開業（1964 年 10 月 1 日） → 第一次石油危機（1973 年） → リーマン・ショック（2008 年） → SDGs の採択（2015 年） |

## 解答 STEP 3 記述問題

模範解答は一例です。同じ意味を正しく説明できていれば正解とします。
「採点のポイント」を満たすか確認し、足りない言葉を自分の解答に加えよう。

| 問題 | 模範解答 | 採点のポイント |
|---|---|---|
| 問 1<br>成長の背景 | 企業が設備投資や技術の導入を進め、生産力を高めた。国内では所得の増加に伴って家電製品などの需要が広がり、海外への輸出も増えたため、経済が急速に成長した。 | 設備投資・技術導入による生産力の向上と、国内需要・輸出の拡大を結び付ける。 |
| 問 2<br>生活の変化 | 電気洗濯機や冷蔵庫の普及で、洗濯や食品の保存にかかる手間が減り、家事の負担が軽くなった。テレビの普及によって、家庭で映像を通してニュースや娯楽に接する機会が増えた。 | 家事の負担の軽減と、テレビによる情報・娯楽の広がりの両方を説明する。 |
| 問 3<br>過密と過疎 | 工業やサービス業の仕事を求めて、多くの人が地方から都市へ移った。都市では人口の集中による住宅不足や交通混雑が起こり、地方では人口減少によって交通や医療などの維持が難しくなった。 | 地方から都市への人口移動を共通の原因とし、都市・地方それぞれの問題を示す。 |
| 問 4<br>公害と対策 | 生産の拡大が進む一方、工場の排水や排煙への対策が十分でなく、健康被害が広がった。被害者や住民の運動、裁判などを背景に、公害対策基本法の制定や環境庁の設置、企業への規制が進められた。 | 排水・排煙と健康被害の関係を示し、住民の動きと国による対策を挙げる。 |
| 問 5<br>石油危機 | 日本は工業生産や輸送に使うエネルギーの多くを輸入石油に頼っていたため、原油価格の急上昇で生産費や物価が上がり、高度経済成長は終わった。その後、省エネルギーや産業構造の転換が進められた。 | 輸入石油への依存と価格上昇の影響を結び付け、省エネルギーなどの対応を示す。 |
| 問 6<br>国交と友好 | 日本は 1965 年に日韓基本条約を結び、韓国との国交を正常化した。中国とは 1972 年の日中共同声明によって中華人民共和国との国交を正常化し、1978 年に日中平和友好条約を結んだ。 | 韓国は 1965 年の条約、中国は 1972 年の共同声明と 1978 年の条約と区別する。 |
| 問 7<br>沖縄返還 | 1952 年に日本は独立を回復したが、沖縄は引き続きアメリカの施政権の下に置かれた。1972 年の返還で沖縄の施政権は日本へ戻ったが、アメリカ軍基地の多くが残り、住民の負担が課題となった。 | 独立回復と沖縄の施政権返還の時期を区別し、返還後の基地の問題に触れる。 |

## 解答 STEP 3 記述問題 続き

| 問題 | 模範解答 | 採点のポイント |
|---|---|---|
| 問 8<br>ベトナム戦争 | ベトナムの独立や統一をめぐる争いに、冷戦下で勢力を広げようとする国々が関わった。アメリカが南側を支えて軍事介入を強め、ソ連や中国が北側を支援したため、米ソなどの対立と結び付いた。 | ベトナムの独立・統一の問題と、米ソ・中国などによる支援や介入を結び付ける。 |
| 問 9<br>核危機と対話 | キューバ危機で、米ソの対立が核戦争に発展する危険が明らかになった。双方は破壊的な衝突を避けるため対話や軍備管理の必要を認識し、やがて緊張緩和が進んだが、冷戦そのものはなお続いた。 | 核戦争の危険と対話の必要性を説明し、緊張緩和と冷戦終結を同一視しない。 |
| 問 10<br>冷戦の終結 | ゴルバチョフがソ連の改革を進め、西側との対話を重視した。東ヨーロッパでも民主化の動きが広がり、ベルリンの壁の通行開放や米ソのマルタ会談などを通じて、東西対立の仕組みが大きく変わった。 | ゴルバチョフの改革・対話と、東ヨーロッパの民主化などの変化を挙げる。 |
| 問 11<br>EU の発足 | ヨーロッパの参加国が、人・物・資金などの移動を円滑にし、経済面の結び付きを強めるとともに、政治面でも協力を進めようとした。国境を越えて共通の課題に取り組む地域統合の動きである。 | 参加国間の移動・経済の結び付きと、政治面などでの協力を説明する。 |
| 問 12<br>バブル崩壊 | 土地や株式の価格が、実際の経済活動から離れて急上昇した状態である。1990 年代初めに価格が下落すると、企業の資産価値が減り、銀行の不良債権も増え、投資や融資が停滞して長期の不況につながった。 | 資産価格の上昇と下落を区別し、企業の資産減少や銀行の不良債権に触れる。 |
| 問 13<br>震災と社会 | 多くの命が失われ、住宅や交通などの生活基盤が壊れた。東日本大震災では津波や原子力発電所の事故による被害も生じた。生活の再建や長期の復興を支える協力、防災への継続した取り組みが課題となった。 | 人命・生活基盤への被害と、暮らしの再建や復興、防災への取り組みを示す。 |
| 問 14<br>情報化と生活 | 遠くにいる人とも短時間で連絡を取り、多くの情報を手に入れたり発信したりできるようになった。一方、誤った情報も広がりやすくなり、情報の発信元や根拠を確かめて利用することが課題となった。 | 交流や情報利用の利点と、誤情報などの課題を具体的に一つずつ示す。 |

## 解答 STEP 3 記述問題 続き

| 問題 | 模範解答 | 採点のポイント |
|---|---|---|
| 問 15<br>国際協力 | PKO は国連による停戦監視などの平和維持活動、ODA は政府が公的資金で行う開発途上国への援助、NGO は国際協力などに取り組む民間組織を指す。活動・資金・担い手という異なる面を表し、協力する場合もある。 | PKO は活動、ODA は政府の援助、NGO は民間組織と区別する。互いに協力することもある。 |
| 問 16<br>地球環境 | 温室効果ガスの排出による影響は国境を越えるため、一国だけでは十分に対応できない。1997 年に採択された京都議定書は、参加する先進国などに排出削減の目標を定め、国際的に対策を進めようとした。 | 影響が国境を越えることと、参加する先進国などの排出削減目標を説明する。 |
| 問 17<br>二つの経済 | 高度経済成長は 1950 年代半ばから 1973 年ごろまで続き、工業生産や所得が急速に増えた。バブル経済は 1980 年代後半に土地や株式の価格が実際の経済活動から離れて急上昇したもので、時期も特徴も異なる。 | 高度成長は生産・所得の拡大、バブルは資産価格の急上昇とし、それぞれの時期を示す。 |
| 問 18<br>終結の過程 | 1989 年 11 月にベルリンの壁の通行が開放され、12 月には米ソがマルタ会談で対話を進めた。その後、1990 年にドイツが統一され、1991 年にソ連が解体した。冷戦終結をめぐる変化は段階的に進んだ。 | 壁の開放→マルタ会談→ドイツ統一→ソ連解体の順を示し、段階的な変化と説明する。 |
| 問 19<br>世界の連動 | 国境を越えた貿易や投資が広がり、商品や技術を手に入れやすくなった。一方、各国の経済が強く結び付くため、一国の危機も広がりやすい。2008 年のリーマン・ショックでは、金融危機が世界の経済に影響した。 | 貿易・投資の広がりによる利点と、2008 年の危機が国際的に波及した課題を示す。 |
| 問 20<br>未来への教訓 | 高度経済成長は暮らしを便利にした一方、公害による深刻な健康被害も生んだ。この経験から、経済の成長だけでなく、人々の健康や公平さ、環境への影響を共に考え、将来の世代も暮らせる社会を目指す必要がある。 | 単元の具体例を挙げ、経済・社会・環境を共に考える視点や将来の世代に結び付ける。 |